

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌



重点項目 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要		BEE	1.0	BEEランク	B ⁺
建物名称	愛和福祉会 セボラ・コーナ サポートinサツボロ	総合評価	★★★★★	★★★★☆	
建物用途	病院				
延床面積	4,465.92 m ²				

2 重点項目への取り組み

地球温暖化対策	最重点項目 省エネルギー	★★★★★
	省資源等	★★★★☆
	緑化	★★★★☆
	雪処理	★☆☆☆☆

レーダーチャート

この建物は特に
省エネルギー性能
が優れています

3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア

A 省エネルギー		合計	18点	/24点
Q1 温熱環境	スコア 2.0	LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア 3.0	
Q1 光・視環境	スコア 3.0	LR1 自然エネルギー利用	スコア 2.0	
		LR1 設備システムの高効率化	スコア 6.0	
		LR1 効率的運用	スコア 2.0	
B 省資源等		合計	16点	/23点
Q2 耐用性・信頼性	スコア 1.0	LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア 6.0	
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0	LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア 2.0	
		LR3 地球温暖化への配慮	スコア 3.0	
		LR3 地域環境への配慮	スコア 3.0	
C 緑化		合計	8点	/16点
Q3 生物環境の保全と創出	スコア 1.0	LR3 地域環境への配慮	スコア 2.0	
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア 4.0			
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0			
D 雪処理		合計	0点	/3点
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 0.0	LR3 地域環境への配慮	スコア 0.0	

4 設計上の配慮事項

A 省エネルギー			
断熱性能の高い建材の使用、屋根裏の断熱材設置等により空調負荷の低減に努めている。高効率照明器具、高効率エアコンを採用している。			
B 省資源等	C 緑化	D 雪処理	
節水器具や省水型機器を採用し、水資源の保護に努めている。分別が容易な施工方法の採用により、資源の大量消費を防ぐようにしている。	高さ10m程度のシンボルツリーを植栽し、季節感を提供している。敷地周囲に緑地を効果的に配置し、植栽に親しむことができるように配慮している。	雪対策としてのロードヒーティングや堆雪スペースは特に設けていない。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される